# 修了評価の方法

評価基準作成者: 北村 和子

### 1 出題範囲

- ・「(2)介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9)こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。
- ・ 日本医療企画出版「介護職員初任者研修課程テキスト」/1.介護福祉サービスの理解、2.コミュニケーション技術と老化・認知症・障害の理解、3.こころとからだのしくみと生活支援技術の3冊より出題する。

#### 2 出題形式

択一(記号選択)方式、用語の記述方式、文章記述方式とする。

#### 3 出題数

- ・ 択一(記号選択)問題および用語の記述問題 35問(配点70点)
- 文章記述問題 2問(配点30点)

全問正解 100点満点

#### 4 合否判定基準

60点以上で合格とする。

## 5 不合格になったときの取扱い

- 結果発表後、修了評価者による補習指導のうえ、修了評価日以降一ヶ月以内に再試験を実施する。なお、再修了評価試験は最大2回までの実施とする。
- 再評価に係る合格基準は60点以上とする。
- 補習指導および再試験料は1回あたり2,500円とする。

# 評価方法及び合格基準